

2022年3月31日

各 位

J X 石油開発株式会社

組織改正について

当社（社長：細井 裕嗣）の組織改正について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 組織改正内容

(1) 新設（2022年4月1日付）

- ア. サステナブル事業推進部に「中条共創の森 オープンイノベーションラボ」を新設します。
- イ. サステナブル事業推進部に「国内 CCS 準備室」を新設します。

(2) 廃止

- ア. 「ロンドン事務所」を廃止します。（2022年3月29日限り）
- イ. サステナブル事業推進部の「イノベーションセンター設立準備室」を廃止します。
（2022年3月31日限り）

2. 理由

(1) 「中条共創の森 オープンイノベーションラボ」の新設

当社では、世界的な脱炭素の潮流の中「二軸経営」を掲げ、基盤事業である石油・天然ガス開発事業に加えて、成長事業となる環境対応事業を推進するサステナブル事業推進部を2021年4月に設立し、新たな事業機会の獲得に向けて活動を開始しております。

このような背景の下、中条油業所（新潟県 胎内市 / 所長 三石裕之）が有するポテンシャル（人材・設備・技術情報・行政および地域社会との信頼関係）を最大限に発揮しながら、幅広い協業先との共同実証等を実施し、二軸経営の実現に必要な革新的技術・事業ノウハウの早期獲得、持続可能な事業基盤の確立、さらには地域社会のカーボンニュートラル化への貢献を目指すため、中条油業所敷地内に同ラボを開設するものです。

(2) 「国内 CCS 準備室」の新設

サステナブル事業推進部では国内における排出源で分離・回収された二酸化炭素（CO₂）を国内適地において貯留するプロジェクト（国内 CCS プロジェクト）の検討を進めてまいりました。当該国内 CCS プロ

ジェクトについては、具体的な事業計画を策定中であり、2022 年度からは事業化に向けたスタディ・準備作業も本格化する中、体制を拡充し、実現に向けた取り組みを加速する必要があるため、サステナブル事業推進部に国内 CCS 準備室を設置するものです。

(*) CCS: Carbon dioxide Capture and Storage の略。排出される二酸化炭素を回収し地下に圧入する技術。

(3) ロンドン事務所の廃止

ポートフォリオ戦略の一環として実施しました英国事業の売却を踏まえ、ロンドン事務所を廃止するものです。

以 上

(ご参考：イノベーションセンター設立準備室の新設に関するニュースリリース)

https://www.nex.jx-group.co.jp/newsrelease/upload_files/20210930_release.pdf